

医大に期待すること

高度医療、急性期医療から慢性疾患に対応する

○最高の医学と最善の医療を行う「良き医療人」を育成(「心・知・技」を併せ持つ人材を育成)

○県内基幹病院として、地域医療の充実へ貢献

5つの柱立てのもと、目標を設定

地域貢献	教育	研究	診療	法人運営
<ul style="list-style-type: none"> ○【教育】地域に貢献する医療人の確保と質の向上 ○【研究】県民の健康増進への貢献 ○【診療】地域の医療機関との連携・機能分担の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○最高の医学と最善の医療を行う「良き医療人」の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ○最善の医療に貢献する最先端の研究の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○安全で安心できる最善の医療の提供 	<ul style="list-style-type: none"> ○持続可能で安定的な法人運営
<p>【教育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○医師・看護師・保健師の県内定着 ○医師の偏在・散在の解消 ○看護師の質の向上 <p>【研究】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域に根ざし地域と歩む研究の推進 <p>【診療】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○県民を守る「最終ディフェンスライン」の実践 ○病病連携・病診連携の推進 ○各領域の担い手となる医療人の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ○「心の教育」を軸とした良き医療人の育成 ○教員の教育能力開発と教育全般に関する360度評価 ○学生への支援の推進 ○学習環境と教育環境の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○最善の医療に貢献する最先端の研究の実施 ○横連携・他分野連携の推進 ○研究推進体制の適正化と強化 	<ul style="list-style-type: none"> ○県内基幹病院としての機能の充実 ○患者満足の一層の向上 ○安全な医療体制の確立 	<ul style="list-style-type: none"> ○ガバナンス体制の確立 ○医療費適正化の推進とそれを支える費用構造改革の徹底による持続可能な経営基盤の確立 ○働き方改革の推進

目標

医療の特性に応じた目標例

高度医療

急性期医療

慢性疾患

【教育】

○高度医療における、患者の理解と自己選択を促すコミュニケーションを習得するための学習の充実

【診療】

○臨床研究中核病院の認定取得
○低侵襲手術、高精度放射線治療、精密治療としての薬物療法等を含めた質の高いがん治療実施比率の向上

【教育】

○急性期医療における、患者の理解と受容を促すコミュニケーションを習得するための学習の充実
○特定行為研修(急性期コース)を修了した看護師数の増加

【診療】

○24時間365日ER型救急医療体制の確立
○災害医療を支えるDMATチームの増加
○臨床指標(クリニカルインディケーター)の改善

【教育】

○慢性疾患における、患者に寄り添うコミュニケーションを習得するための学習の充実
○特定行為研修(在宅コース)を修了した看護師数の増加

【診療】

○糖尿病医療に係る非専門医から専門医への紹介数の増加
○総合診療科における在宅医療部門の設立

【研究分野】全般

【法人運営】全般

中期計画において、5つの柱立てのもと、「高度医療」「急性期医療」「慢性疾患」の特性に応じた具体的な行動目標を医大が設定